



JARLクラブ登録番号 10-4-68 ↓ replace [(a)] with [@]
 発行 JR3KQJ 中島 昌己 (kcj-p(a)kcj-cw.com)
 編集 JH3HGI 吉村 豊樹 (thekey(a)kcj-cw.com)
 印刷 JH8CBH 佐々木 朗
 レポート管理 JA20LJ 岩川 吉伸 (kcj-rpt(a)kcj-cw.com)
 会報発送管理 JH3EZV 勝本 健
 会員部 JA7QLP/1 工藤 博昭 (kcj-mem2(a)kcj-cw.com)
 会計 JA1COP 佐々木広武
 郵便振替口座 00860-1-13444 名義：全国CW同好会
 KCJホームページ <http://www.kcj-cw.com> クラブ局：JR8YLY

【カラー版のダウンロード】

KCJ ウェブサイトの日本語ページ (http://www.kcj-cw.com/j_index.htm) から この会報のカラー版をダウンロード出来ます。(PDF ファイルです)

【ハムフェア、今年も出展】

KCJでは「ハムフェア」に2005年からブースを出展してきました。今年も抜群の位置のブースを確保できました。

今年もCWの面白さ、KCJのPRをしたいと考えています。どうぞごゆっくりご覧ください。

【KCJ コンテストへのご参加、ありがとうございました】

去る8月18日～19日の「KCJ コンテスト」には今年も多くの方に参加していただきました。ありがとうございました。

ご存知だとは思いますが、改めて以下をお願いをします。

KCJ 主催のコンテストでは、ご提出いただいたログを全てデジタルデータ化して、専用ソフトで相互チェックをします。その結果、互いのデータが一致した交信について点数を計上します。

したがって、コンテスト中、一局でもナンバー交換をされましたら、ログのご提出をお願いします。チェックログとしていただいても結構です。

ログ提出期限は【2012年9月19日（消印有効）】です。

よろしくをお願いします。

【abt KCJA】

KCJが発行しているアワード『KCJA』ですが、現在の最高ポイントは650ポイントです。650ポイントのNo.1はJA1BML 山田さんです。(山田さんは既にご逝去されています)

このたび JR3KQJ 中島さんがNo.2を取得されました。

JR3KQJ (会員) 12-8-3 650pts (No. 002)
追加申請

Band	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28
Point	47	47	47	47	47	47	47	47	47
Band	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT	SUM	
Point	47	44	42	32	11	4	47	650	

Members activity report (2012 Jun)

BY JA20LJ/QRP

今月のトピックス

コンディション 春型から夏型へ変わりつつあり、Eスポ連日大盛況。電波が上から降ってくるのでANT方向そのままに強い局から順にコール。50MHz EUの0H1XT(JA1TCF)オリンピックの金メダル級。7N3SHX New TNX 次回のレポート大いに期待してますよ！

KCJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT	-	-	UP	前回
JR3KQJ	650	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	44	42	32	11	4	47	-	-	1	1205
JA2MYA	589	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	41	27	7	0	0	44	-	-	0	1205
JA1TCF	576	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	26	21	12	0	0	47	-	-	0	1204
JA20LJ	551	47	47	47	47	47	47	47	47	44	47	29	23	6	0	0	26	-	-	0	1203
JH3HGI	542	47	47	47	47	47	47	47	45	45	38	22	14	2	0	0	47	-	-	0	1205
JA5NSR	497	47	47	47	47	47	47	47	47	47	43	20	11	0	0	0	0	-	-	0	1205
JA7TJ	423	46	47	47	47	47	46	47	45	47	0	2	2	0	0	0	0	-	-	0	1205

AJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT	-	-	UP	前回
JR3KQJ	18009	1597	1603	1609	1615	1602	1594	1594	1561	1507	1109	583	431	162	43	19	1380	-	-	0	1205
JA1TCF	16785	1404	1587	1609	1602	1540	1482	1442	1361	1286	1028	499	386	172	0	0	1387	-	-	31	1204
JA8AJE	12696	999	1432	1547	1577	1482	1241	1291	1014	1054	1034	21	4	0	0	0	0	-	-	0	1205
JA2MYA	11576	1460	1581	1608	1563	1229	938	809	571	536	544	375	111	16	0	0	235	-	-	0	1205
JA5NSR	10926	1093	1364	1473	1519	1256	1190	976	976	628	295	114	42	0	0	0	0	-	-	0	1205
JA20LJ	9199	1244	1427	1498	1411	710	642	632	329	344	524	228	131	17	0	0	62	-	-	38	1203
JH3HGI	8135	527	1157	1563	1381	660	592	493	416	341	293	141	74	5	0	0	492	-	-	28	1205

WAZ	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	SAT	UP	前回	DXCC	CFM	WKD	UP	前回
JA20LJ	377	27	40	40	40	40	40	40	40	40	17	13	0	1205	JA20LJ	343	343	0	1203

DXCC	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	SAT	UP	前回	JA5CUX	250	260	0	1205
JA20LJ	2396	94	180	307	264	321	302	301	295	262	42	28	0	1201	JA2FEA	249		0	1205
JA2MYA	1534	8	106	167	172	284	198	238	172	175	11	3	0	1205	JA7TJ	225		0	1205
JR3KQJ	794	26	58	96	86	134	81	111	64	88	15	35	0	1205	JR3KQJ	212		0	1205
JO3OMA	152	0	5	55	4	0	26	35	11	12	4	0	0	1205	JE1KNT	202	210	0	1205

IOTA	Total	AF	AN	AS	EU	NA	OC	SA	-	-	-	-	UP	前回	JA9CZJ	131	151	7	0701
JA8AJE	348	19	8	90	54	50	114	13	-	-	-	-	1	1205	JA5NSR	110		0	1205
JA5NSR	107	16	1	10	22	23	29	6	-	-	-	-	0	1205					
JA9CZJ	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110	NEW					

暦年ACT	12年×1.0	11年×0.75	10年×0.50	09年×0.25	UP	前回	JCA	CFM	WKD	UP	前回					
JR3KQJ	1530	393	94	551	154	541	146	538	145	14	1205	JR3KQJ	7012		0	1205
JA8AJE	1147	320	83	385	114	395	94	420	81	123	1205	JA2MYA	5867		0	1205
JA2MYA	1013	250	74	312	117	379	92	416	110	53	1205	JH3HGI	4075	4696	81	1205
JA20LJ	845	258	31	335	44	303	20	412	30	845	NEW					
JH3HGI	561	167	8	272	8	194	6	299	6	39	1205					

WASA	HF	VU	UP	前回	JA8AJE <td>2590</td> <td>58</td> <td>2</td> <td>1205</td>	2590	58	2	1205
JA20LJ	2061	125	38	1205	JA2MYA	915	65	0	1205
JA9CZJ	690		690	NEW	JA1TCF	601	87	11	1201
JA1TCF	601	87	11	1201	JH3HGI	515	106	6	1205
JH3HGI	515	106	6	1205	JA5NSR	100		0	1205
JA5NSR	100		0	1205					

JCC	CFM	WKD	AUX	UP	前回	JCG	CFM	WKD	AUX	UP	前回
JA1TCF	882	882		0	1204	JA2MYA	577			0	1205
JA2MYA	880			0	1205	JR3KQJ	577			0	1205
JA20LJ	880	880		0	1203	JA5NSR	576			0	1205
JH3HGI	871	874		0	1205	JR3KQJ	575	10MHz		0	1205
JA9CZJ	866	868		866	NEW	JH3HGI	573	573		0	1205
JA5NSR	856			0	1205	JA7TJ	573			0	1205
JA7TJ	856			0	1205	JA1TCF	572	572		0	1204
JR3KQJ	855			0	1205	JA20LJ	569	570		0	1203
JR3KQJ	853	10MHz		0	1205	JA9CZJ	565	566		9	0701
JA1TCF	817	817	SAT	27	1204	JA1TCF	417	417	SAT	0	1204
7N3SHX	462	507	7MHz	462	NEW	7N3SHX	261	275	7MHz	261	NEW

MBR	QS0	EB	UP	前回	JR3KQJ <td>155</td> <td>60</td> <td>0</td> <td>1205</td>	155	60	0	1205
JR3KQJ	155	60	0	1205	JH3HGI	133	58	2	1205
JH3HGI	133	58	2	1205	JA20LJ	130		0	1205
JA20LJ	130		0	1205					

WPX	CFM	WKD	UP	前回	JA8AJE <td>1924</td> <td></td> <td>4</td> <td>1205</td>	1924		4	1205
JA8AJE	1924		4	1205	JA5NSR	755		0	1205
JA5NSR	755		0	1205					

月間ACT

Call	KCJA	STN	Band	Zone	STN	Band	Day	Call	KCJA	STN	Band	Zone	STN	Band	Day
JA2MYA	37	473	11	16	24	7	29	JA7TJ	211	646	9	54	76	8	30
JH3HGI	67	105	6	4	8	3	8	JA8AJE	-	1105	10	-	6	6	14
JR3KQJ	-	243	11	-	268	6	11	JA2FEA	-	85	5	-	101	7	26
JA20LJ	120	420	9	5	6	4	27								

WKD & HRD※

by JA2MYA (1), JA5NSR (2), JA7TJ (3), JA1TCF (4), JA20LJ (5)
 3.5 9M2/JE1SCJ (1) 9M6XRO (1) DV1/JO7KMB (1) KHON (1, 3) KH6LC (1) N6MA (3) T88JA (1)
 VE70C (1) VK4CT (1)
 7 9M6> CX7CO (3) E21E1C (3) FK8CE (3) FW5CD (3) HL3EPH (1) LWOFF (3) T88JX (3) VK100WIG (3)
 10 JD1BHA (1) HK1MW (3) LU7HN (3) V31IZ (3)
 14 9M6XRO (3) A52JY (2) A6/DL9WVM (2) G4MG (2) EN2012IX (5) LWOFF (3) RA1AIF/M/GRP (5)
 SV5/OM3AG/P (2) T88JX (3) TA3D (2) WG60/KH6 (1) XV9NPS (2, 3)
 18 9M6RHM (3) A6/DL9WVM (2) F6GCP (1) FK8CE (1) HSOZEE (3) OD5NJ (2) VK7AC (3)
 21 9A7R (1) EA3DD (1) T88JX (2) XV1X (2, 3) XV9NPS (3)
 24 9M6YBG (3) HL4RBR (1)
 28 9M6YBG (3)
 50 BD6AHU (1) JE1LPC/BY5C (4) OH1XT (4)

レポーターコメント

JA1TCF 6/29に6mでEUが大オープンしました。なんとかOH1XTとQSO、6m 1st EUでした。
 JR3KQJ 430MHzで鹿児島県とQSOしてKCJA650が完成できましたが、10ポイントアップに2年かかりました。
 JA8AJE ALL JA8 で呼んでいただいてTKS。おかげで今月のQSO数は増えましたが、DXはまったく駄目でした。
 7N3SHX 初めて投稿いたします。当局7MHzオンリーです。宜しくお願いします。Masa

KCJA All List

No	Call	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT	AS	OF
1	JR3KQJ	650	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	44	42	32	11	4	47	1206	
2	JE6QFP	590	47	47	47	47	47	47	47	47	45	47	37	29	9	0	0	47	1003	
3	JA2MYA	589	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	41	27	7	0	0	44	1206	
4	JG6CDH	581	47	47	47	47	47	47	47	46	47	47	37	32	0	0	0	43	0705	
5	JA1TCF	576	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	26	21	12	0	0	47	1206	
6	JA5CUX	575	46	47	47	47	47	47	47	46	46	44	31	23	15	0	0	42	1205	
7	JA7KJR	572	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	27	16	12	0	0	47	0712	
8	JR3XEX	565	47	47	47	47	47	47	47	45	47	47	33	18	5	0	0	41	0712	
9	JA20LJ	551	47	47	47	47	47	47	47	47	44	47	29	23	6	0	0	26	1206	
10	JA1COP	551	37	47	47	47	46	46	45	40	39	47	26	22	15	0	0	47	1202	
11	JG3LGD	545	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	24	15	0	0	0	36	0804	
12	JH3HGI	542	47	47	47	47	47	47	47	45	45	38	22	14	2	0	0	47	1206	
13	JE1KNT	517	47	47	47	47	47	47	47	47	47	46	15	18	8	0	0	7	1205	
14	JH1NXU	511	47	47	47	47	46	47	47	47	44	47	22	12	10	0	1	0	1204	
15	JH4RGH	497	46	47	47	47	47	47	47	46	46	42	21	9	5	0	0	0	1010	
16	JA5NSR	497	47	47	47	47	47	47	47	47	47	43	20	11	0	0	0	0	1206	
17	JM1HUX	488	47	47	47	47	47	47	47	46	46	34	22	11	0	0	0	0	1006	
18	JH7VOT	485	47	47	47	47	47	47	47	46	47	46	15	2	0	0	0	0	1007	
19	JA8PON	475	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	5	0	0	0	0	0	1203	
20	JH3EZV	431	47	47	47	47	47	39	42	29	26	44	8	8	0	0	0	0	0902	
21	JJ1INO	425	47	47	47	47	47	44	46	40	34	25	1	0	0	0	0	0	1201	
22	JA7TJ	423	46	47	47	47	47	46	47	45	47	0	2	2	0	0	0	0	1206	
23	JL3BDA	402	38	46	47	47	46	46	33	38	23	38	0	0	0	0	0	0	0909	
24	JO3OMA	364	35	47	47	38	21	43	32	21	30	46	2	2	0	0	0	0	1205	
25	J11DHY	338	18	46	47	47	44	37	43	25	7	22	2	0	0	0	0	0	0901	
26	JHOPPS	328	40	46	47	47	36	36	25	19	7	24	1	0	0	0	0	0	0907	
27	JA2FEA	319	0	1	47	47	46	41	47	30	30	0	14	16	0	0	0	0	1205	
28	JE3GDW	312	27	43	47	44	30	18	25	15	21	22	14	6	0	0	0	0	0912	
29	JN7MLJ	221	30	10	47	32	30	41	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0906	
30	JQ6QUO	99	0	27	40	14	0	5	8	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0709	

【総会委任状のコメント】

今年9月に石川県で2年に一度のKCJ総会が行われます。ここでは会員から寄せられた委任状に記載されたコメントを紹介します。(8月13日までの到着分)

7K1DPE: モールスの送受信、いつになったら上手になるのでしょうか。。。。。

JA0AAQ: かぎりなくQRT状態に近いのですが、時々忘れたころにCW波を出しています。

JA1TCF: 盛会を祈！ 法事と重なったため残念ながら欠席します。

JA20LJ: 最近ゴルフ熱が再燃。週3～4回練習場に通っています。無線もガンバッテ居ます。

JA7AEM: なかなか自由時間がとれず、月間500 QSOの目標達成に黄信号が灯っています。

JA7CPW: ご無沙汰しています。なかなか家を離れられない事情にあり、総会には欠席ですが、盛会を祈ります。ハムフェア原稿はメールで送ります。

JA7EVH: 細々とやっていますので、各局との交信をよろしく願います。大災害が発生しませんよーに！

JA7QLP: 町会役員、高校同窓会事務局として忙しい日々ですが、ハムライフを細々とやっております。

JA8BOL/7: やっと落ち着きました。QRVしています。隣接する空き地が災害住宅用地となり、1.9メガのアンテナ撤去止むを得ずT2FDを張って再開しています。しかし、このT2FDは使い勝手が良くHi各バンド安定してQRVできます。

JA8LN: 最近JT65を始めました。

JA8OHG: 80歳になり、体調不良。毎日頑張ってキーを叩いています。

JE0JAO: 「孫 I」も入り夏枯れ状態です！

JE1TRV: モールス通信という素晴らしい技能を次世代に伝える為の様々な取り組みをこれからもしていきたいと思っています。(クラブという枠にとらわれず)

JE3ECD: 連絡ありがとうございます。

JE6AGP: 無線活動がほとんど停止していますが、何とか生きています。

JE6HCL: 1997年 中学2年の時J02LSVを開局して以来、アマチュア無線は15年目になりました。今年は20代最後の年ですが、実に人生の半分以上アマチュア無線を楽しんでいます。数少ない若手のHAMとして、こ

れからも大いに楽しみたいと思っています。

JE8GNN: ことしは北海道マラソンに参加するので、ハムフェアに行けなくて残念。

JE8RKV: 仕事で出席できず残念です。総会の盛会をお祈りします。ザ・キーの会員紹介とてもいいですねえ。毎回楽しみにしていますよ。

JG6CDH: ここ数年QRT状態(充電中?)にあります。総会の盛会をお祈りいたします。

JH1FET: 週末10Mバンドで聞こえたらお相手願います。

JH1HTK: FDに移動運用しようと思っていたのに、仕事が入ってしまいNG。QRLですが、全市全郡にはなんとか、などと考えています。

JH1IZR: 今年のハムフェアには参加できず残念です。

JH1NXU: 工作教室にスタッフとして詰めています。

JH4PCD: 各地方に散在する会員に意思の伝達は大変な事ですが、皆様の熱意ある行動には大変有難く感じ入っています。大変でしょうがよろしく願います。盛会をお祈りします。

JH4RGH: 最近CQを出してもコールバックがありません。。。。

JH8CBH: 乙部町で固定局開局を申請中です。電子申請に挑戦しました。免許が下りるのが楽しみです。

JJ1LAT: 体調が思わしくなく、あまり出歩けません。しかし、朝夕のDXワッチは続けています。もちろんCW ONLY(RTTYも少し)。

JQ1NGT: 7/15～8/31までJAIAアワードが開催されています。できるだけ多くの異なるプリフィックスの局と交信するため7、50、144、430、1200で運用しています。

JR3XEX: 移動運用を楽しんでいます。だんだん行くところも少なくなりましたhi リクエスト近場ならOKです。

【会員からの投稿】

ここでは会員から寄せられた投稿をご紹介します。(順不動)

【KCJA650を達成】

JR3KQJ 中島昌己

1. KCJAアワードとは

KCJA賞(Millennium Edition)は『日本の1都道府県

とCWによる交信を1点とし100点を得る』というアワードで、バンドが異なると別カウントとなり、上位ステッカーが用意されています。

私は2010年に640ステッカーを受領しましたが、このたび650が達成できましたので印象に残ったQSOを

レポートします。



(KCJA650アワード)

下記は最新のバンド別内訳とKCJA640からのアップ内容ですが、もうHFや50Mは終わりましたので144M以上で伸ばすしかありません。

50M以上は運用地の制限がありませんので、日本中をモバイルを連ねて走り回ったら簡単なのですがそれでは面白くありませんので、兵庫県内運用に拘っています。

申請合計	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24
10年	641	47	47	47	47	47	47	47
12年	650	47	47	47	47	47	47	47
	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT
	47	47	44	39	27	11	3	47
	47	47	44	42	32	11	4	47

2. 1200MHzで1エリアを制覇

1200Mの遠距離QSOはマニアックな世界ですが、1~3エリア間で定時スケジュールも組まれており、このような巨大システム局の助けで、山岳移動したらSSBが何とか1エリアまで届くようになりました。

しかし肝心のCW運用は皆さん敬遠されています。

極限まで受信感度を追及したシステムは、僅かでもロスの原因となるリレー接点や保護ダイオードを無くしていますが、アンテナ直下に設置したプリアンプのHEMT素子を保護するためにスタンバイ遅延回路が組み込まれています。マイクのPTTを離してから受信部通電を0.2~0.3秒遅らせており、PTTと併用したらCW運用可能ですがマイクを握り忘れたら一瞬でプリアンプ昇天で、ライセンスがあっても誰も運用されません。

しかしJA1DJ0大場さんに粘り強くお願いし、相互の移動サービスを重ねてお互い様精神でCW対応システムに改造して頂きました。

定期的に各地から移動運用されるのに便乗してCWもお願いしましたが、安定して1エリアとQSOできる場所は限られており、六甲山頂近くの880mがベストポイントで、豊岡から2時間半走って迎撃しました。1200Mだけに特化した移動システムで添付写真の場所からは生駒山まで何もありません。



(神戸市六甲山移動)

3. 430MHzで奄美大島とQSO

鹿児島県とはSSBでもQSOが困難で、関西まで飛ばせてCW可能な局がおられません。

しかし430Mのネットで奄美市のJM6WRH平さんが



(多可郡篠ヶ峰移動)

時々CWでレポートがあり、スケジュールを組みました。

兵庫県の南端の赤穂市移動を計画しましたが、山頂の木が伸びて見通しが悪いとの事前情報が有り多可郡の篠ヶ峰800mに変更しました。

奄美市と相性の良い瀬戸内市の20エレ2段スタックの局にサポートを依頼しました。

まず144Mで交互にコールとワッチを繰り返しますが、30分たっても浮きません。

お互いのアンテナゲインの稼げる430MにQSYして浮きを狙いますが、瀬戸内市に聞こえ出しました。

フワッと浮いては沈む特有のQSBを伴ってまずはSSBでお互いのコール確認できて51-51でQS0に成功!

直ぐにCWにQSYして相手のコールを聞き取って519を送ったのは良いのですが、バックがありません。

瀬戸内市には断片的に聞こえており、交互のレポート確認ができなかったのは分かりましたので、根気よく送受信を繰り返しますが、30分たっても次の浮きが捕まえられません。

もう諦めて携帯でお礼とファイナルを送って、瀬戸内市とのQS0を終わった途端に突然奄美市の信号が聞こえ出しました。

素早くCWに切り替えて確信の持てるレポート交換に成功しましたが、久々にチョッと興奮しました。(´o`);

待ち時間にHFもQRVしましたが、日本語のカスカネットの書き込みを読んだK2IXQから14Mでコールがあり、1st多可郡とのことで日本の切手を貼ったSASE+1グリーンスタンプが届きました。

1グリーンスタンプは返送しましたが、何かのお役に立ったようで良かったです。

4. 次の目標

もうコンテスト等で偶然のQS0の可能性のある所は残っていませんので、SHFでCWに出られる局を探してメール交換しながら移動タイミングを計っています。

1200MでもSSBの信号が僅かでも聞こえたら、CWの威力でレポート交換が可能なのは分かっていますので、根気よく続けるしかありません。

多分1ポイントアップに数回のトライを繰り返すようなことになるとは思いますが、ライフワークとして取り組んでいきたいと思っています。

【コンテスト YLのつぶやき】

JA2PYD 芳門良子

コンテストで自宅でいつもストレスに思うこと。コンテストに参加するXYLです。

夫は資格があるが無線とは無縁です。最初は出たのですが友人が出なくなりそれきりです。

ヘッドホンを装着し、静かにCWにでています。無論本日はコンテストなるもの伝え本腰を入れ始める。

朝食：そそくさと食べる

洗濯：早くほす。

暫くは無線に熱中

昼食：夫はコンテストは忘れ、お昼まだ一

なんかあるもので済ませばいい物を！私が先に逝ったらどうするのよーと のたまわってみてもしようがない。気にしながら食事の支度。

テレビを見る。私もついで見えてしまう。あーあーこんな時間。

3時まで1時間あわてて、CWを打つ。

これだから、いつまでたっても上位進出は無理ですねー。

やはり、移動して、無線に熱中しないといけないと、移動している男性諸氏を少々羨ましく思う今日この頃です。

いつも書く来年こそは と夢の中

XYLのつぶやきでした。

【ぼやきのWACA】

JA4AVO 宍戸崇晃

2年前に、念願のCW-WACAを達成できました。

その「ほっとした」ことで、申請はそのままになっていました。

ある日、JARLのJCCランキングのコーナーに出くわして、「JA2BL」局がトップに位置していました。

1973年QRTする前では、私はこのJA2BL局の次にランクされていました。

そこで、とりあえずJCC-800を整理して申請しました。

#485 (2012/0611付け) として受け取りました。

JCC-900以上在るのですが、800までと言うことでした。

遙か昔、WACA (MIX) を#75 (1972/Aug./21付) で楯といただきました。

今回、CW-WACAとして申請してみましたら、届いた番号はなんと、#2310 (2012/0629付け) で、CWで2310局以上が達成していたのかとびっくりしました。

数日間、40年という時間は重いものだなーと感慨にふけていました。

が、しかし、ほんとうに2310局もいたのかと、思い切ってJARLへメールで問い合わせると、「特記ではない」、WACAの発行すべての番号ですと回答がありました。

こちらは1972年にMIXとして申請していて、WACAは所有しているのになにも単なるWACAは希望しません。「CW」としてのWACAだったのです。

するとこの番号の中には、「市」が一市増えてCFMし、さらなる「WACA」を申請しても受理発行されると言うこととなります。

賞には、中央位置にJARLのロゴマークを重ねて、ほぼ同じ書体と大きさで「CW」と印字されているだけで、不注意だと見落としてしまいます。

何も重ねて見にくくしなくても左か右の位置へ「CW」と印字してもいいのになーと、しみじみセンスの無さをぼやきましたね

ぼやきのWACAです。

【三角公園】

JJ1INO/QRPP 井上洋輔

家の北側の道路向こうに、一辺が30m程の三角形の小さな公園があり、大きな桜の木が、以前は4本立っていましたが現在は2本です。



夏になると油ゼミが沢山鳴いています。以前、セミが出てきた穴を数えたら150個ありました。

セミの幼虫が地中に6年間いるとすると、900匹の幼虫が地中になり、桜の木が2本減った現在、セミの幼虫達はどのようにしているのでしょうか？

気のせいかな、我が家の夏みかんや枇杷の木で鳴いている油ゼミの数が増えたように思われ、移動してきたのなら一安心なのですが。

(写真は、夜、油ゼミが羽化しているところ)



【蜂に噛まれた】

JJ1INO/QRPP 井上洋輔

蜂に刺されたのではなく、蜂に「噛まれ」ました。家の換気扇をはずしたあとの穴を塞ぐ工事のために、外壁に立て掛けた梯子ののって作業をしていると、足の指に違和感を覚え、見てみると、体長2センチほどの黄色と黒の縞模様の蜂の様な虫が右足の人差し指と薬指の間の柔らかい皮膚を、左右にひろがる頑丈そうな口ばしでかじっています。

かじっているときだけ痛みがあります。

あまり刺激を与えないように注意しながら追い払った後、血が出ていましたが、痛みはありませんでしたので、蜂に刺されて毒が回って痛く、腫上った

という状態ではないのです。

子供のころには、足長蜂の巣を取って、蜂の卵や幼虫を食べたりして、蜂にも何回か刺されましたが、噛まれただけという経験はありません。はたして、蜂だったのでしょか？

使用していたコーキング剤の匂いに寄ってきた蜂もどきの昆虫でしょうか？

もしスズメバチで、刺されていたら大変なことになると思うと、冷や汗が出ます。

【こだわり】

JJ1INO/QRPP 井上洋輔

King of Hobby と言われるアマチュア無線ですが、実際にはいろいろな楽しみ方があります。

私は、CWとQRPPと自作にこだわって楽しんでいます。

(1) 「CW」

最も原始的な通信方式だと思いますが、現在流行のデジタルでもあります。私のCWとの出会いは1959年高校生時代で、全般的にはAM主体でSSBが出始めの頃でしたが、何故かHAM人口の少ないCWを選び、SWLとして主に14MHzで海外のCWを聞いていました。

無線局開局は1976年で最初からCWオンリーで、KCJとQRPPクラブにもすぐに入会しました。

(2) 「QRPP」

CWとQRPPは非常に相性が良く、CWならパワーが小さくとも良く遠くに飛んでくれます。

なお、開局時からQRPPで、最近は局免記載の空中線電力は全て500mWです。

QRPP(送信電力) = 小型 と、いう考え方で小さいリグ作りにもこだわっています。

また最近では、送信電力だけでなく、受信機等付属部分の電力も含めたトータルパワーのQRPP化、節電型無線機(エコ・トラ)に付いても興味を持っています。

(3) 「自作」

高校生の頃は、真空管を使用し、高1中2や0-V-1等の受信機を自作していました。

現在HF用のリグは全てトランジスター等半導体製の自作品です。世界に1台しかない自作機でのQS0はまた一段の喜びがあります。

(4) 「LW-ANT」

時々、QRPPでの成果は、アンテナが良いのでは？と言われることがありますが、アンテナは、各バンド1/4λ長のカウンターポイズを2階のシャックから下側に下ろし、家の周りを半周して余ったワイヤーを直径1mの輪にしてベランダに吊るし、ラジエター側のワイヤー18mを物干し竿3本で引回したLW-ANTで、このワイヤ2本を机上のアンテナチューナで、1.9MHz~28MHzに整合して使用している手動整合式オール

バンドアンテナです。

最も、1.9MHz、3.5MHzで沖縄とのQSO時にはラジエターを40mに延長しました。

アンテナ利得はQRPだと思えます。

(5) 「実用実験」

私が以上のこだわりを持って運用している目的は、CW、QRPpによる実用度実験です。

CW、QRPpでも実用になるか？ 具体的にはJCCやWACA等のアワードが獲得できるか？ と言うことで、その成果は本誌レポート欄に示します。

結果は、自己満足かも知れませんが、まあまあ実用になるなと思っています。

ただし、大事なことは、QRPpである私が受信するのはQRO信号がほとんどで、QRNやQSBに埋もれた弱いQRPp信号を受信していただくのは多くのQRO局であります。

時には、QRPp運用はQRO局に対する挑戦ですね、言われることがあります、私は、QRO、QRPp局の共同作業の成果だと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。 72/73

【最近のコンテスト参加状況】

JN1WXW Take/皆川 剛

(その1)

しばらくコンテストに参加していなかったのですが、最近コンテストに再び目覚めましたので、簡単に報告してみます。

参加部門はもちろん電信です。電信しかありません。hi

6m&down 7月7日～8日

QTH IB 1421 ひたちなか市 実家です。

使用設備 IC736 100W 修理切れ→故障したら置物です。

16mh 8ele YAGI CL6DXZ

<結果>

バンド	交信局数	得点	マルチ
50 MHz	257	253	40
合計	257	253 ×	40 = 10120

[概況と感想]

開始直後CQ叩くが全く呼ばれない。アンテナが腐っているのか。1エリアといっても東京から100kmも離れているので、非常にきついのだがこの時期は結構弱い局も浮かび上がって聞こえてくるはず。Pの局から呼ばれると神経を使う。耳も腐ってきたか。

局数を稼ぐ夜になぜかEsが出た。6エリアができたが、バズが多くて弱い局が拾えない。

そして朝方もGWが伸びない。5あたりの山岳移動が

できていいのだが聞こえない。

9時過ぎからは本格的にEsが出る。近距離が強い。

でも呼ばれない。こういうときは2エレくらいが打ち上げ角が高くていいのだが・・・電話のビッグガンのカブリに負けて呼ばれても取りきれない。

こうなるとコンテスト周波数は50-90kHzでよかったかなと思う。結果とはあまり関係ないが、ZLOGのCWのスペースのタイミングがどうもおかしい。

PCに依存しているのだと思うが、気になる。次回までに直そう。呼んでいた各局TNX 取れなかった各局SRI

<時間ごとの交信局数>

時刻	21	22	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09
局数	21	24	25	20	14	2	7	2	11	6	14	10	12

時刻 10 11 12 13 14 | 合計

局数 30 33 16 8 2 | 257

<時間ごとの取得マルチプレイヤー>

[50 MHz]

[21]	12	14	18	10	11	13	15
[22]	16						
[23]	17	09	42	43	41		
[00]	45	19	44	33	40		
[01]	27	22					
[05]	34						
[06]	26						
[07]	06	07	03	05			
[09]	32	46					
[10]	31	35	25	38	24	20	23
[11]	39	36					
[12]	101	105					
[13]	112						

<とれなかったマルチ>

[50 MHz]

102	103	104	106	107	108	109	110	111	113	114	02
04	08	21	28	29	30	37	47	48	49	50	

(その2)

UEC(電通大)コンテスト 7月21日 17-20時

QTH ST県川口市 普段の生活拠点です。通勤族のため。使用設備 TS-590 50W ほとんど使ってませんでした。

ちなみにマイクは持ってません。hi

アパート2Fベランダの仮設の釣り竿ワイヤー5m長

<結果>

バンド	交信局数	得点	マルチ
7 MHz	67	172	26
合計	67	172 ×	26 = 4472

〔概況と感想〕

アンテナも調整不足で内蔵チューナーを使用しておそるおそるの参加となりました。

都市ノイズも意外と少なく、まさかの局数とできました。590がすごいのか、たまたまなのか、これからの検証課題です。

フィルタ、NRなどはまだ使いこなせません。PCのインターフェースが手持ちになかったので、590の内蔵キーヤーでしたが、違和感なく使えました。

そんなつもりもまったくなかったのですが、CQを出すと呼ばれるので、急いでメモリーしました。コンディションも悪くなかったのか、比較的安定して各エリア聞こえていたように思います。

電信だけのこのような3時間のコンテストは設備のテスト、スキルのチェックなどにも試して気軽に出来るのでありがたいです。

次は本当にしばらくぶりにわがKCJコンテストに参加するべく準備中です。

<時間ごとの交信局数> (括弧内は電信の内数)

7	ALL	
[17]	23 (23)	23 (23)
[18]	28 (28)	28 (28)
[19]	16 (16)	16 (16)
Total	67 (67)	67 (67)

<時間ごとの取得マルチプレイヤー>

[7 MHz]

[17]	22 30 06 23 14 17 10 11 31 13 12 20 19 27 36
[18]	21 40 15 25 105 26
[19]	18 35 38 47 07

【SDC1のインプレッション】

JH3HGI 吉村豊樹



約1年半、第一電波工業(ダイヤモンド)のスクリードライバーアンテナ『SD330』を移動運用で使ってきました。

このアンテナ、各バンドに調整するには付属の押しボタンスイッチを押し続ける必要があります。時には数分間になる時があります。その間、SWRメー



タと睨めっこ、狭い車内ではかなり苦痛です。

そこでこのたび SD330専用コントローラー『SDC1』を購入しました。(ネットショップで 17k円)



このコントローラーはチューナーではなく、プリセットした長さにコイルを移動させるだけのものです。したがって、コイルが止まった後、微調整をする必要があります。

それでも長々とスイッチを押しっぱなしにする必要がないので御の字です。

届いた翌日、各バンド間でどれくらい時間がかかるかを簡単にテストしてみました。

結果は以下のとおりです。

3.5	→ 3.5	2分05秒
7	→ 3.5	1分25秒
3.5	→ 7	1分35秒
7	→ 10	40秒
10	→ 14	28秒
14	→ 18	19秒
18	→ 21	14秒
21	→ 24	12秒

24 → 28 8秒
 28 → 3.5 1分13秒
 3.5 → 28 1分16秒



最長で2分少々、待つのは まあ耐えられる時間です。

このコントローラーは『GO』スイッチ（スタートスイッチ）を押すと、それまでのバンドにチューニングが取れていても、一度コイルが『ホームポジション』（一番下）まで移動します。

そこからプリセット位置まで移動するため、周波数が低いバンドでは時間がかかるのです。

なお、気になるSWRですが、コイルが止まった時点で最もSWRが悪かったのは 3.5MHz で 約2.0、最も良かったのは 14MHz で、約1.4でした。この後 微調整すれば、3.5MHzでも1.6ぐらいになりました。

これなら十分実用になります。

これで押しボタンスイッチ（これが押しにくいのです）を押せばなしにして、SWR計と睨めっこする必要がなくなりました（^_^）

【雑感 2012】

JA8AJE 笠原 勝

【ATU】

Automatic Antenna Tuner 私のようにマルチバンドで楽しみたいアバマンハムにとって欠かせない道具です。私は SG-230 を 15 年以上使っていますが、同調範囲が広くワイヤーの長さをあまり気にしなくてもいい点が気に入っています。現在は 16 メータほどのワイヤーで 1.9~28MHz まで QRV でいます。国産の AH-2a や AT-300 も使いましたが、やや同調範囲が狭かったようです。いずれも 50MHz バンドは使用範囲外ですが、50MHz は whip をベランダ内に設置し Es を楽しめましたので満足していました。最近 50MHz でも使える ATU (HC-200ATF) が発売になり、ベランダ外に突き出したもっと大きなアンテナを使ってみたらどうだろうと考えました。

HC-200ATF は同調範囲が SG-230 にくらべやや狭く

上記のワイヤーでは 10MHz 以下は同調が取れませんでした。ワイヤーアンテナの長さを丹念に調整する意欲のある方には OK ですが、私のようなずぼら人間にとっては SG-230 もしくは GC3000 などのほうがお勧めです。

HC-200ATF は 16 メータ長アンテナと組み合わせて 50MHz には使えるので、ベランダにセットしました。Es 発生時 JA6YBR を聞き比べると、whip に比べ S1~S2 ほど良いようです。こんなものか、あまり改善されないなあと思ったのは私の浅はかさでした、と言いますのは、信号が弱くなってコールサインが whip では判らなくなった信号を HC-200ATF+16 メータワイヤーで受信すると S1 の改善ですがコールサインが判別できるようになります。これで一気に HC-200ATF が 50MHz でなくてはならない道具となりました。同時に多大の費用をかけて受信信号強度の改善に努め、強度が S ユニットでたった 1 ないし 2 の改善でも喜んでおられる DXer の感覚も理解できました。

【コンテスト】

無線を再開して 27 年、その間コンテストに熱中していました。最初のコンテストは再開年の 10 月全市全郡でした。もちろん CQ でランするなどではできず呼び専門でしたがなんとなく取り付かれました。最初は手打ちでしたが、さすがにその後エレキーを使用していました。CQ でランできたのは次の年の ALL JA8 でした。呼ばれる立場ですからこちらがもたもたしても許してくれるだろう、の甘い考えでした。

その後 CQ でランするのにも慣れてきたころ、コンテストに対する私のポリシーも確立できてきました。それは、呼ばれたとき出来る限り早く返事をする、ということです。呼んでも返事がない、もう一度呼ぼうかと思っているところで返事がある、これではすばやい QSO を旨とするコンテストが面白くありません。瞬間的に返事をどう返すか。相手のコールを全部ログしてからキーを叩く。コールの最後の字を書こうというときにはとくに相手の送信は終わっていますので、かなり遅い返事になります。メモリーキーヤが有効です。相手コールの最後の字は書かず相手コールを打ち、ナンバーはメモリーキーヤで返す。メモリーキーヤがナンバーを送っているうちにログを完了する。

さらにその後 zlog に出会いました。zlog は相手コールサインを打ち返している最中にコールサイン欄にタイプした文字を続けて打ってくれますので、コールサインの最後の文字をタイプせず f2 を押し、送信中に最後の文字をタイプします。これで U ゾーンのかかなり早いコールにも対応できるようになりました。

さてなぜコンテストに熱中するのでしょうか。私の場合は最初短時間で多くの QSO が出来るので、カード集めに最適と魅力を感じていました（国内に限ります）。最近国内コンテストで新しい局に会うことも少なくなり、新しいカードを受け取ることも少

なくなりましたが、ワッチしていてコンテストですと無条件に呼んで交信してしまいます。コンテスト結果の順位もあまり気にしていません。誇れるような結果を出したことはほとんどありませんが、とにかくコンテストをやるだけで楽しいのです。なぜでしょうね??

【3文字コールサインのQSLカード】

JA1PHE 大屋宣昭

JA局のコールサインは現行では通常6文字ですが、海外ではDX-Pedition等の特別局に3文字のコールサインが使われることがあります。WW-Contest、WPX-Contest等には多くの3文字コール局が運用されています。アマチュア局としてはK1ARとかTF3CWとかの4~5文字の方がしっくりしますが、3文字だとコンテストやペディションではQS0の能率アップになりますね。当局のQSLコレクションの中から3文字カードを探してみました。12枚のカードがありました。その内の8枚を写真で紹介いたします。

最近のものはありませんが、いずれもHF CWで楽にQS0できたところですので、皆様もお持ちかと思いません、往時に思いを馳せて下さい。

1. K1B ベーカー島 2002. 5月 DX-Pedition
2. K5K キングマン礁 2002. 5月 DX-Pedition
3. K7C キューレ島 2005. 9月 DX-Pedition
4. N8S スウェインズ島 2007. 4月 DX-Pedition
ここは2006. 7月にNew Entity になりました。



5. C4A キプロス 2001. 11月 WW-Contest
6. J3A グレナダ 2000. 11月 WW-Contest
OPはWA1S、YLのAnnさん でした。
7. MIC サン・マリノ 1979. 8月 常設局
その後T77Cに変わりました。
8. TX9 チェスターフィールド諸島 2004. 10月
DX-Pedition ここは2000. 3月にNew Entity になりました。

その他にH2G (キプロス)、S5A (スロベニア WRTC 特別コールサイン)、U2Q (ラトヴィア 記念局、現行プリフィックスYL)、U0Y (ロシアアジア部 ZONE-23 TUVVA共和国DX-Pedition) の4枚がありました。

サイクル24は低調ですが、ARRL 10mContestでW全土が隙間なく聞こえる状況を期待しています。



【装柱金物の電蝕について】

JA1COP es JA40EY 佐々木広武

アンテナや装柱金物における電蝕については、皆さんも存在はご存じだと思います。2種類の異なる金属が電解質溶液で接触したとき、金属間の電位差によりイオン化傾向の強い金属から弱い金属に電子が移動し、電荷を失った金属原子がイオンとして溶液中に溶け出すことで金属が腐食してしまうことです。特に腐食しにくいステンレスと鉄の部品を直接接触させることは要注意です。鉄の酸化を通常よりも促進させてしまいます。

しかし、電蝕を応用して他の金属の寿命を延ばす工夫もできます。身近な例がトタンです。トタンは、鉄 (Fe)の表面に亜鉛 (Zn)をメッキすることで、亜鉛の方があえて先に腐蝕するようにしています。同様に、鉄の溶融亜鉛メッキも、芯材の鉄よりも先に亜鉛が腐食することで、芯材の劣化を防止しています。また、ステンレスの腐食の進行を遅延させるために、あえてステンレスと異種金属を接触させて設置し、安価な部品を定期交換して高価なステンレス金物の延命を図るという手もあります。なので、電



蝕が必ずしも悪い結果を及ぼすとも言えません。

なお、電蝕は皮膜型抵抗器でも起こりやすいので、古いリグは保管場所に注意が必要です。

写真は「ステンレスのアンカー金具を異種金属の電蝕によって延命させている例」です。

【移動運用の電源】

JA1FCY

ときどき車で移動にでかけますが、電源には頭を痛めていました。即ち、私の住まいの近場では九十九里浜ですが、サーファーが多いので駐車場がアチコチに整備されており（QRVにも適当な）若い人で賑わっています。

ところが夜も12時を過ぎると話し声も少なくなりMUSICも途絶えます。みなさん車に入ってしまう何をされているのか、たぶんクタビレてお休みになられたんでしょうが、こんなとき変なジイサンが発々を唸らせてピーピーやっていると叩きだされてもモンク言えないでしょうねHIHI.

前置きはこれ位で。

発々の積み下ろし、年寄りにはチト重いし冬場カカリ悪くヒモ引くのには息がきれる。



また、車のBATT. 使用の場合はTRX、PC、照明、それにAIRCON. となるとエンジンかけておれば容量的にはOKでも長時間使用はチト落ち着きません。

そこで、思い切って専用のBATT. (チトどでかいやつ) を搭載しています。充電のため積み下ろしは発発より重いので、CHARGER と一緒に木箱に入れて固定しました。

充電は長いACコードによりコンセントから、AUTO-CHARGERが満充電で停止するのに10時間以上かかること有りますが、電流が少なくなると途中で止めてます。

運用中の消費電力、これ良く分かりませんが（一時間運用で何分間電波出ているとすれば良いのでしょうか）15時間位は運用OKかと思っています。体力の方がさきにまいってしまい、BATT. 切れまで使用し

たことありません。

ごく短時間のQRVや長時間運用のBATT, 切れ（まずナイでしょう）に対し車のBATT. との切り替えも設けています。

新鮮味のない話で失礼しましたHI.

【三宅島サテライト移動記】

JA1TCF 朝香幸男

2007年7月末に東京都三宅支庁三宅村（三宅島、JCG:10005/A）に行く機会がありましたのでサテライトの運用（V0-52）のみ行いました。

仕事の関係で宿舎は坪田地区の民宿に決まりましたので、RIG 等主な機材は出発前に宿に宅配しましたので、あとはANT 類と伸縮ポールを釣竿のケースに入れて持参すれば良かった。

東京竹芝棧橋出発は22:30、三宅島錆が浜港到着は05:00で波も無く快適な船旅でした。

宿で朝食後、仕事で島内を半周するが昔の面影はまったく感じられなかった。

（35年程前に一度一週間ほど滞在）。

島の地形や宿の位置から東パスの運用は難しいと判断してANTは民宿の建物前に西へ向けて設置。



民宿に設置したANT DO-11

運用は仕事の合間にと夜間に限られていました。もっとも勤務時間自体が変則で07~19時と12時間でかなりきつかった。

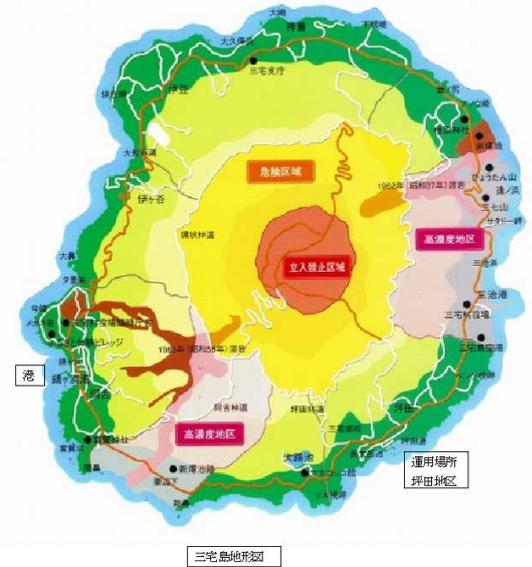
- 7/25 20時台のV0-52から運用 15QS0。
22時台では7QS0。ANTが廻せないのでパスの時間が短い。
- 7/26 20時台のV0-52 12 QS0。
- 7/27 21時台のV0-52 13 QS0。
- 7/28 21時台のV0-52 14 QS0。
- 7/29 20時台のV0-52 2 QS0。
22時台のV0-52 9 QS0 (SSBも運用)。
- 7/30 20時台のV0-52 2 QS0。

7/31 帰路 14:30(三宅島)→20:30(竹芝栈橋)。
RIG 類は宅配便で自宅に、ANT 類は会社の荷
物(コンテナ)に便乗させてもらいました。
運用した RIG : IC-821D、ANT : D0-11

今回の感想：仕事の合間に運用したのでサービス
が十分出来なかった(仕方がないか)。

深夜、寝ていて高濃度ガス発生サイレンが鳴
っても誰も起きなかった(驚き)。このとき異様
にガス臭く自然に目が覚めていた。

日中は日射が強く、腕が汗疹だらけになった。
夜間は風があり本土より快適に眠れた。民宿の
スイカが非常に美味かった。



【会員へのアンケート】

ハムフェア特別号を発行するにあたって、会員にアンケートを実施しました。

質問項目は (1)コールサイン、(2)ハンドル、(3)設置・常置場所(JCC/G)、(4)開局年、(5)好きなバンド、
(6)現用のメインリグ、(7)現用のアンテナ、(8)主な無線活動、(9)アマ無線以外の趣味、(10)ひとこと です。

(1) JA1COP、JA4OEY

- (2) ROM
(3) 1227、310101
(4) 1970
(5) 50MHz
(6) JST-245D、FT-847M、FT-897DM、TS-790S、TS-790G、
IC-575DH、IC-1275他
(7) LW、GP、Yagi、HB9CV、垂直型
(8) コンテスト、アワードハント、移動運用、衛星通信
(9) テーマパークと遊園地の研究、ロングドライブ
(10) 当局のウェブサイトをぜひご覧下さい：
<http://copoey.com>

(1) JA1FCY

- (2) MASA
(3) 1237 (常置)
(4) 1960
(5) 50、28、24
(6) FT-857DM
(7) ※ ロングワイヤー 1.9 - 21
※ グランドプレーン 3.5-50
※ グランドプレーン 144、430
※ 4エレ HB9CV 50
※ ダイポール 24
※ 15エレ YAGI X 2段 430
※ 10エレ YAGI X 2段 144
※ 5エレ YAGI+10エレ YAGI (SAT. 用)
※ 3+5エレ YAGI 一体型 (SAT. & 通常の QSO、移動用)
※ 自作 WHIP など各バンド 移動用
(8) 移動運用で自分が電波出した場所を増やすこと

- (9) マージャン、囲碁、DIY それとヤサイ作り(強制
労働?)

(1) JA1OYB

- (2) JUN
(3) 1012
(4) 1964
(5) 7
(6) 1.9 3.5 IC-756PRO II、7 FT-1011、
50 FT2000D、144-1200 IC-910
(7) 3.5 クリエイト CV48 バーチカル
7-21 クリエイト 714X トラップ八木 (7MHz
3エレ 14、21 4エレ)
144 11エレ 2列 430 13エレ 2列 1200 GP
(8) 和文の送受信のレベルアップを目指して7MHzで
頑張ってます。もちろん和文は縦降電鍵のみ使用
(9) 下手な横好きのゴルフ

(1) JA1PHE

- (2) NOBU
(3) 1302
(4) 1964
(5) 7、10、18、50、SAT
(6) IC-706MK II G、IC-910D
(7) INV-V、2ELE 他
(8) 細々と AJA
(9) クラシック音楽、FORESTAの歌唱を聴く事、ゴル
フ、ウォーキング、do it myself
この夏は猛暑続きで午前中に少々HFをWATCH、今日
出来ることを明日に延ばして過ごす毎日です。

KCJA575取得対策を思案中。

(1)JA1TCF

- (2) YUKI
- (3) 13002/F
- (4) 1965
- (5) 7、10、50
- (6) IC-4100
- (7) LW、HB9CV
- (8) 移動運用、AJA
- (9) 温泉地巡りドライブ、読書（時代物、推理小説）

(1)JE1KNT

- (2) YUKI
- (3) 1211
- (4) 1976
- (5) 7、10
- (6) IC-7800、TS-2000(移動用)
- (7) CREATE 730、830、GP
- (8) JCC、JCG、WACA、WAGA-3.5-10、千葉県内の移動運用。
- (9) ドライブ、旅行。

(1)JH1BAM

- (2) MIKE
- (3) 1106
- (4) 1966
- (5) 14、18
- (6) TS-950SD
- (7) 160m:Sloper、80m:R.DP、40/30m:2elYagi、20~10m:5BandYagi
- (8) DXCC
- (9) 音楽（ロック）、カメラ/ビデオ撮影・編集

(1)JH1FET

- (2) MITU
- (3) 1007
- (4) 1970
- (5) 10MHz
- (7) バターナット、HB9
- (9) 合唱（tenor）、爺さんサッカー

(1)JH1ZR

- (2) JUN
- (3) 1104
- (4) 1967
- (5) 電離層伝搬のあるバンド
- (6) FT-1000MP
- (7) 318B、830V-1
- (8) DXCC、JCC、KCJA
- (9) 読書、自然観察

(1)JH1TFL

- (2) Sey
- (3) 110106

- (4) 1967
- (5) 144/430/7/21/14
- (6) FT847
- (7) オールバンドバーチカル(但し現在建設準備中)
- (9) 水墨画、篆刻、太極拳、茶の湯

(1)JJ1INO/QRPP

- (2) INO
- (3) 1117
- (4) 1976
- (5) 10MHz、7MHz、1.9MHz
- (6) 自作HF9バンドCW専用機
- (7) LW（机上チューナで9バンドに整合）
- (8) CWとQRPP(500mW未満)と自作機にこだわっている
WACA（CW、QRPP、10MHz）は2度達成済み。
市町村の平成の大合併以降のWACAに挑戦中。
- (9) バイク、読書、酒

(1)JO1EEQ

- (2) SHIN
- (3) 1501
- (4) 1981
- (5) 7、10、50
- (6) FT817、IC-706
- (7) DP
- (8) 山岳移動運用、コンテスト参加、自作QRP送信機の運用
- (9) 移動運用を兼ねた旅行

(1)7K1DPE

- (2) IT
- (3) 134404
- (4) 1990年
- (5) 28、50、430
- (6) IC756PRO、FT736
- (7) HX-330、2X720、CL6A
- (9) ゴルフ

(1)7N3SHX

- (2) MASA
- (3) 1204
- (4) 1972
- (6) FT-747
- (7) V-DP
- (8) 船橋アマチュア無線クラブ、船橋市アマチュア無線非常通信連絡会
- (9) 畑仕事、バイク、スポーツ団体のボランチア、農業の勉強

(1)JA2MYA

- (2) HIRO
- (3) 1901
- (4) 1967-JA2MYA、1961-JA7AQL（前コールサイン）
- (5) 1.9から1200まですべて好きではあるが、主に出ているバンドは1.9、3.5、7、10、14、18MHz

- (6) IC-7400+FL-2100Z
 (7) 1.9~3.5-DP、7~10-ロータリーDP、14~28-5EL八木、18~24-2EL HB9CV、50-2EL八木、144-5EL八木、1200-12EL八木
 (8) アワードハント (DXCC、AJA、JCAその他)、コンテスト内外のコンテストを手当たり次第
 (9) パソコン

(1) JA20LJ

- (2) IWA
 (3) 20005B
 (4) 1968 Oct 3
 (5) 7MHz
 (6) 常置場所: FT-817、移動局: IC-7400/IC-7000
 (7) 固定局 (コン柱3本、タワー1本、鉄柱1本)
 鉄人35号タワードライブ : 1.9MHz
 CD-78 : 3.5MHz
 CD-714X-3 : 7/14/21MHz
 DP : 10MHz
 CD-248A : 18/24MHz
 CD-10DXX : 28MHz
 CD-6DX : 50MHz
 5ele Yagi×2 : 144MHz
 15ele Hentena×2 : 430MHz
 垂直型ANT : 3.5-28MHz
 移動局 (HONDA Stream 時々 NSX)
 10/15/24M 長 LW + ATU(GS-230 AH-3)、SD-330 Whip ANT 5eleYagi HB9CV 他 多数
 (8) 移動運用 「道の駅」巡り 最近は 「湯 (温泉)」巡り
 固定運用 読売1万賞 (世界/国内) 獲得 7MHz
 CW WACA 島原市で完成
 (9) ゴルフ/自転車/ドライブ

(1) JA2PYD

- (2) ADO
 (3) 180103
 (4) 1969
 (5) 7、21、18
 (6) IC-756
 (7) 14 逆v 7、21、28八木アンテナ
 (8) アワードハント 移動運用
 (9) 金魚飼育 洋裁最近 テレビ観賞 (歴史、料理、旅行)

(1) JG2GSY、SM7XQZ、ND2Y

- (2) TOMMY
 (3) 2001-02
 (4) 1981
 (5) 18M、50M
 (6) IC-703、IC-706MKIIG
 (7) LW + ATU (HF)、HB9CV (50M)
 (8) ベランダから QRP CW でオンエア
 (9) スポーツ (バドミントン、サッカー)

(1) JM2LSJ

- (2) KIMI
 (3) 1813
 (4) 1998
 (5) 7MHz、10MHz
 (6) ICOM IC-7400、IC-706S
 (7) DP、モバイルホイップ
 (8) コンテスト、移動運用
 (9) 読書、長距離ドライブ、園芸、家庭菜園、音楽鑑賞

(1) JA3NZ

- (2) YAS
 (3) 2601
 (4) 1953
 (5) 1.9、3.5、7、10
 (6) FT2000D、FT897
 (7) 50mLoop、19mLoop
 (8) JCCハント、電車移動JCCサービス
 (9) 大判写真撮影

(1) JA3ATJ

- (2) KIKU
 (3) 2509
 (4) 1959
 (5) 50MHz
 (6) IC-756 Pro3
 (7) LW、短縮DP、Yagi各種
 (8) クラス的なものには頼らず、出たところ勝負
 (9) かつては仕事だったが Hi

(1) JE3ECD

- (2) HIDE
 (3) 2531
 (4) 1990(2度目の開局)
 (5) 7、14、21
 (6) FT-857D、FT-817ND
 (7) ベランダモバイルホイップ(7M)
 3eleYagi (14, 21, 28M)
 (8) DX、アワード、コンテスト (但しアクティブではない)
 (9) サッカー

(1) JE3GDW

- (2) MASA
 (3) 2504
 (4) 1974
 (5) 10、18、50
 (6) FT-850、FT-897
 (7) LW、GP
 (8) ①CW(当たり前ですかね)、②ストレート・キーでの交信(綺麗な符号を送信するように心がけています)③KCJAの追っかけ(なかなか、増えません)
 (9) ①読書(図書館で借りた本は、記録をつけだしてから約490冊読破、Hi)、②出来るだけ歩く(ハードな散歩)

(1) JH3EZY

- (2) KEN
- (3) 2601
- (4) 1970
- (5) 古(イニシエ)の1.9MHz
- (6) 前世代もの
- (7) 0dB
- (8) Watchも儘ならず
- (9) 何事も狭く浅く

(1) JH3HGI

- (2) SON
- (3) 27001A
- (4) 1970
- (5) 7、10、24
- (6) FT-2000D+FL-7000、TS-2000SX
- (7) バターナットバーチカル、T2FD
- (8) 移動運用、アワードハント、コンステター(根気捨てた Hi)
- (9) ドライブ、カラオケ、テレビ鑑賞(サスペンスものが多い)

(1) JL3BDA

- (2) MASA
- (3) 2710
- (4) 1995年
- (5) 18MHz、21MHz(SSB)、50MHz
- (6) MARK-V FT1000MP、FT-847M
- (7) ダイポール
- (8) 移動運用
- (9) バイク、スノーボード

(1) JO3MQY

- (2) IWANA
- (3) 2522
- (4) 2007
- (5) 衛星(144、430、1200)
- (6) IC-910、TS-2000(50W改)
- (7) 主にモビホと釣竿、自宅ではV-DP/LW
- (8) 無線に使えるソフト作り、プチ移動運用
- (9) 釣り、バイク(休業中)、ボート、登山(休業中)

(1) JO3OMA

- (2) Kou
- (3) 2715
- (4) 4エリアで1991年、3エリアは2007年
- (5) 50MHz
- (6) FT-857DM
- (7) 釣り竿ホイップ等垂直系 50MHzは6エレ八木
- (8) 移動運用のみ。JCC/Gのサービス&50MHzだけ本気でJCC/G追っかけ
- (9) 家族SVCと温泉(^^);

(1) JR3EXX

- (2) DATE

- (3) 22014E

- (4) 1974年
- (5) 7、10、50
- (6) TS-140S
- (7) LONG-WIRE
- (8) 移動運用・アワード
- (9) 野外活動(ボーイスカウト活動)・ご詠歌

(1) JA4TY

- (2) TAD
- (3) 3308
- (4) 1959
- (5) 7、3.5
- (6) IC756PRO
- (7) DPほか

今年2月まで使用していた LOOP85m long Horizontal 10mhが春の雪でマストの竹竿が3本折れて地上すれすれになっていたものを160mの長さ(およそ4角形—マストは竹竿7本パンザマスト2本で支持)に1人でやり替え給電部に自作のバランを入れ1.8、3.5、7、10、14 など乗せて遊んでいます。

国内、DX共飛んでいます。85m長さのものと思ったほどよくありませんhihi(85mには1.9MHzはSWR高くNGでした)

LOOP ANTは1波長より高い周波数には両端が短絡されておりむちゃくちゃにインピーダンスが高くない????

7MHzでは国内はDPとあまりかわりませんhi

- (9) 畑仕事---XYLの指示であーやれ、こーやれ、と汗を流しています。hihi

(1) JH4PCD

- (2) HAMA
- (3) 3502 GL.PM64HE
- (4) 1974.12
- (5) 7、21
- (6) FT-101BS
- (7) DP、3e1八木
- (8) 広島CW愛好会(JA4ZXJ)で和文電信の普及活動
- (9) 囲碁、ゴルフ、記念硬貨収集、家庭菜園

(1) JH4RGH

- (2) HIDE
- (3) 3302
- (4) 1977年
- (5) 7、10MHz
- (6) ケンウッドTS-850S
- (7) スローパーDP
- (9) スキー・ブログ・フェイスブック(FB)

(1) JA5CUX

- (2) AKI
- (3) 37002(36004)
- (4) S43年(1968)

- (5) 10-28 MHz
- (6) 固定--IC7410,
移動--IC726
- (7) 固定--傾斜ワイヤ、R7、HB9CV
移動--釣竿アンテナ
- (8) 機器自作、DXCC (始めたばかり)
- (9) オリエンテーリング、歴史探訪

(1) JA5NSR

- (2) SY0
- (3) 3704
- (4) 1972年 (旧CALLは1965年)
- (5) 7、10
- (6) IC729M
- (7) 固定: ダブルダイポール 3.5/7 高さ5m弱
カップラで1.9~50メガまでごまかしています
移動: カーボンロッドをエレメントにした釣竿ホイップ、コイル交換で1.9~28に対応しています
- (9) クラシック (Mozart大好き)
温泉旅行・家庭菜園・オリーブの栽培
- (10) メインはDipole-DXingと移動運用です

(1) JE6QFP

- (2) HIRO
- (3) 40015 B
- (4) 1979
- (5) 7、10、18
- (6) TS-940S Limited、TS-570S
- (7) LW、T2FD
- (8) 現在 冬眠中
- (9) 旅行、家庭菜園

(1) JH6IEK

- (2) Kou
- (3) 4415
- (4) 1973
- (5) 50MHz
- (6) IC-756
- (7) DP、HB9CV
- (8) 移動運用、コンテスト
- (9) ビデオ鑑賞、ドライブ

(1) JA7AEM

- (2) TOM
- (3) 0602
- (4) 1960
- (5) 7、10、50
- (6) IC-756PRO II
- (7) DP
- (8) コンテスト、移動運用 (いずれも生存証明のため)
- (9) 特になし (充てる時間がない)

(1) JA7CPW

- (2) Sige
- (3) 060101
- (4) 1964年
- (5) 3.5、10、18
- (6) FT-1021、FT-857DM
- (7) InvVee、Whip
- (8) コンテスト、移動運用、DX Pedの追っかけ
- (9) 山歩き、庭いじり (剪定)、いろいろの工作

(1) JA7EVH

- (2) KEI
- (3) 0304
- (4) 1967
- (5) 10、21、50
- (6) FT-1000MP +VL-1000 FT-847M 移動 FT-857M
- (7) 318C、730-V1、3Bandダイポール(ワークバンド)、3.5/7 (インバーテット)、その他
- (8) ①山形方面、八戸・津軽方面での仕事合間の移動運用、②コンテストは短時間でも可能な限り参加
③自作アンテナ製作。
- (9) ※仕事となってしまっているが。休日でのおかず(料理)づくり
※仕事での移動での、道草ドライブ・・・愛車(無線車)10年目のセフィーロ やっと27万1km走った。
※ど演歌・昔青春時代のカラオケ
※無線の沢山整理し、レポートやアワードもあるが(いつかは?)・・・毎月のお客様への仕事での報告書・指導書優先です。

(1) JA7QLP also JM1PWW

- (2) HIRO
- (3) JCC0205、JCC(AJA)100119
- (4) 1971
- (5) 7MHz
- (6) FT757GX、TS50S
- (7) L型GP
- (8) コンテストへの参加(力みません、リラックスして参加Hi)
- (9) 語学、囲碁

(1) JH7FQK

- (2) ONE
- (3) 0714(固定局) /07010 (移動局)
- (4) 1974
- (5) 14、21、50
- (6) IC-775DX、IC706MK2
- (7) 4エレトライバンドYAGI、DP
- (8) コンテスト運用のみ
- (9) ツーリング(単車)

(1) JH7VOT

- (2) GEN
- (3) 0309

- (4) 1977
- (5) 10、18、50
- (6) FT1000MP
- (7) GP、4ELE YAGI
- (8) アワードハント
- (9) カメラ

(1) JA8AJE

- (2) MASA
- (3) 010108
- (4) 1960 ただし1965～1986までQRT、1986再開局
- (5) WARC(10MHz)
- (6) IC-7600
- (7) 釣竿アンテナ 16メータ長
- (8) AJA、コンテスト、DXing
- (9) SF (小説、映画)

(1) JA8CFK/1

- (2) kyoh
- (3) 1206
- (4) 1940
- (5) 10、14、21MHZ
- (6) FT2000
- (7) GP、14/21/28 3Ele
- (8) CW、DX
- (9) 登山、スキー

(1) JA8PON

- (2) SEI
- (3) 札幌市手稲区 010109
- (4) 1972年
- (5) 10MHz、24MHz
- (6) IC726、IC706
- (7) 釣り竿ワイヤー+AH3
- (8) AJAハント、移動運用
- (9) 釣り、船、スキー

(1) JE8RKV

- (2) FUJIKO (DX向けにはFKOも使います)
- (3) 01021
- (4) 1986年
- (5) 7、28
- (6) FT1011
- (7) ダイポールですが、ただ今故障中
- (8) うーん、活動といえるかどうか、JARL渡島・檜山支部の役員を20年くらいやっています。以前は移動運用をよくやっていたんですけど、自由時間が少なくなって今はできなくなってしまいました。
- (9) 絵本から新聞まで活字を読むこと。料理を作って、気の合う仲間とお酒を飲むこと。

(1) JH8CBH

- (2) Aki

- (3) 01053
- (4) 1975 (中学校3年)
- (5) 7、145
- (6) TS-870S、TS-790S
- (7) HF ダイポール、4エレ、144 12エレスタック
- (8) CWでのオンエア、CWの普及活動、アマチュア無線の活性化に関わる事業(文化祭出展、青少年のための科学の祭典参加など)、JARL渡島檜山支部理事として事業協力
- (9) コンピュータ、草刈り

(1) JA9CZJ

- (2) HIRO
- (3) JCG30004
- (4) 1968
- (5) 10/18
- (6) IC7200
- (7) T2FD
- (8) JCC/JCG
- (9) クラシック観賞

(1) JA0GZ

- (2) TOSHI
- (3) 0808
- (4) 1954
- (5) 1.9～14MHz
- (6) IC-775DXII
- (7) 5エレ八木
- (8) CW運用の1日1局以上。昨年、一昨年は元日のみオンエアせず。今年からは元日も運用。
- (9) コーラス

(1) JE0JAO

- (2) Akira
- (3) 0813
- (4) 1987
- (5) 7、10
- (6) FT-747SX
- (7) 逆V
- (8) 移動運用、コンテスト(オリンピック精神で?)、アンテナ制作(簡易なものですが)
- (9) 山歩きでしたが最近は何もなし。

(1) JH0PPS

- (2) Tak
- (3) JCC0806
- (4) 平成になってからです。
- (5) HFと50MHz
- (6) IC-706MK II G
- (7) ロングワイヤー
- (8) ローカルロールコール
- (9) 読書

全国CW同好会 (KCJ) のしおり

入会を希望される方へ

全国CW同好会は、CW QSOを通じてお互いの友情を温め7あい、同時に CW 通信技術を高めるために努力しています。ハムの中で、もっともハムらしいハムと自負している人たちの集まりで、全国におよそ160人の会員がいます。

会の略称[KCJ]のフルネームは [Keymen's Club of Japan] と称します。Key とは、私たちとは切っても切れない縁の深い電鍵であり、また“重要人物”という意味が含まれています。メンバーの一人ひとりが、良きCWマンであり、同時にアマチュア無線界の Keystone を守る人物でありたいと願いをこめて命名されました。

メンバーは、それぞれの地域でアマチュア無線活性化のために活動するとともに、自分でCWの面白さを見つけ、長くCWを楽しみたいと考える人たちが集まった会です。

CWは通信の原点であり、電波が存在すれば、それを断続するだけで通信ができ、もっとも単純でありながら、もっとも確実な通信方法です。電波が飛んで行く、通信ができるというアマチュア無線の根底にある素朴な興味を満足させてくれます。

ご承知のとおり、CWは電話にくらべると通信の能率は悪く、意思の伝達に苦勞することがあることも事実です。その欠点をカバーするために、簡潔な通信文を工夫してつづります。その通信文を解読し、相手が伝えようとしている内容を読みとり、符号に乗って伝わってくる相手の気持ちに触れることができます。これは推理や想像を楽しむ、ひとつの知的なゲームとしての面白さがあり、これこそ他の通信方法とは異なったCW通信の醍醐味だと言われています。

アマチュア無線に興味をもつ人は、いつの時代にも少なくありません。日本では周知のように、世界に先駆けてノーコードライセンスを導入したことにより、アマチュア無線への入門の道が広がった反面、CWを知らないハムも多くなっています。いつときの興味でアマチュア無線を始めたり、その中でCWも一つのモードとして関心を持ったりというだけでなく、通信の原点でもあるこのCWをいつまでも大好きで、生涯、腕を磨くテーマのひとつにしようという考えの方々を本会は歓迎しています。

このように本会は、CWが好きな人の集まりですが、アマチュア無線のさまざまな楽しみ方を否定するものではありません。いまや多くの電波型式が許可されているアマチュア無線界ですから、い

ろいろな分野にパイオニア精神を発揮するのも結構です。しかし、結局はCWの面白さを認識された人たちが、いつかはここに集まってくるのではないかと考えています。

全国CW同好会の活動について

CWをより身近に、そしてエキサイティングなものとするために、ハムライフの中でCW QSOのいろいろな楽しみかたについて、多少のヒントを提供しています。また、本会が広くCW通信の発展にどのように貢献しているかを、具体的な事業を通して理解を深めていただきたいと思います。

そのいくつかの事業を紹介します。

(1) アワード[KCJA]の発行

本会はユニークなアワード[KCJA]を発行しています。ネーミングは”Keymen's Century of Japan”で、また、KCJ Awardとも読めます。アワードルールは、単純明快で、マルチバンドで、のべ100都道府県とCWでQSOするというものです。

また、KCJ発足25周年を契機にKCJAルールを一部改定しました。KCJA申請にあたって、QSLカードを提出していただくことを原則にしましたが、これまでの実績からQSLカードの正確な表記について、認識が十分に浸透したと考えますので、QSLカードの提出義務を原則的に廃止し自己宣誓方式に改めました。また、上位への挑戦意欲を持続していただくため、400点以上の申請は25点刻み、600点以上の申請は10点刻みに変更し、併せてステッカー制度を採用しました。

(2) CWコンテストの主催

毎年8月に、本会主催で[KCJコンテスト]を行っています。このコンテストの目的は、互いに確実なCW通信を通してCW送受信技術の向上を図り、かつCW愛好者の親睦を深め、併せてコンテストにおけるフェアプレー精神を高揚することにあります。

また、本会主催のコンテストの大きな特徴は、提出されたログを全数コンピュータで審査し、双方のログの記載内容が一致した場合に限って双方に得点を与えるという規則にあります。

ログを提出しない局との QSOは得点になりません。ログを提出したからといっても、記載・転記ミスなどがあると、審査の段階で双方のログが一致せず、自分も得点できないし、相手にも得点が与えられないこととなります。得点を競う競技におけるフェアプレーとは、ルールにのっとって参加し自分も得点し、かつ相手にも迷惑をかけ

ないことです。

ログ審査プログラムは、会員の間で議論を重ね、改善が行われた結晶です。また、近年はE-mailやFDでのログ提出を推進するなど、参加する人が自分のログをきちんとチェックして整理してあれば、合理的で公平な審査ができるようになっていきます。

毎年2月に、本会主催で[KCJトップバンドコンテスト]を行っています。1.9MHz帯の狭いバンド幅でもコンテスト実施が可能な独特のルールで、KCJトップバンドコンテストを行ってきましたが、2000年に1.8MHz帯の開放があり、バンド幅は一挙に倍増しました。このため、KCJトップバンドコンテストルールを大幅に見直し、1.8と1.9MHzの両周波数帯を使用できることとし、この機会にDX局の参加を可能にしました。

アワードもコンテストも、一種のスポーツであり遊びにすぎないことですが、そこにも守るべきルールがあります。誰もが容易に電波を出せる時代になっても、アマチュア無線の楽しさとは、規律とけじめを前提にしてこそ意味がある、と本会は考えています。

(3) 都道府県・北海道支庁の略称の制定

私たちは、CW通信で省略されたつづり文字から、もとの語が何であったかを推察し、その意味を理解するというのを、日常よく行っています。短い略称から、都道府県名などが容易に推察できるように、既成のコードとしてあった漁船の船籍都道府県名を示す符号をもとに、多少手を加えてKCJ独自のものを制定しました。このコードは、KCJが主催するコンテストで交換するナンバーに使っています。CW通信にセンスあふれる略語として、目常のQSOでQTHの表示にどんどん使って欲しいと思っています。また、他のコンテストのナンバーなどにも利用していただけることを願っています。

(4) KCJホームページの公開

会員向けの会報[ザ・キー]の発行以外に、KCJ活動内容を内外に知らせるため、KCJホームページ(<http://www.kcj-cw.com>)を作成しています。会の活動に興味と関心をお持ちの方は、一度アクセスされますようお勧めします。

(5) その他の活動

通信の原点ということは、アマチュア無線発祥のころの手づくりの通信という意味があって、今日でもCWは自作の入る余地のある分野です。本会会員の多くは、自分の無線機を何か自作した経験があり、自作するアマチュア精神は、QRP機に凝縮されています。その記録にいどむ人もあれば、

コンテストやアワードハントに巧みな人もいます。また、各バンドでヌシのように活躍している人、移動運用に熱心な人、DXをバリバリ稼いでいる人もいれば、もっぱら外国の電波の旅情を楽しんでいる人もいます。コンピュータとCWの接点を求めて、独自の活動をしている人もいます。地域でCW通信の指導に熱心な人もいます。

そんなエキスパートたちを、根底で結んでいるのがCWです。物質文明全盛の時代は、アマチュア無線もその例外ではなく、画像通信、衛星通信さえも手軽にメーカー製の機械を使って行われるようになりました。電波は飛んであたりまえ、聞こえて当然という風潮が生まれ、この趣味の存在する根底がゆらぎ始めたのではないかとさえ思われます。しかし、自分で努力して符号を覚え、自分でキーを操作してはじめて可能になるCW通信には、何か自分でやらなければならないという、古き良き時代のアマチュア精神が温存されているように思います。

CWはこの先、アマチュア無線の世界にしか残らないことになりましたが、自分の出した電波がはるばる飛んで行くことに対する素朴な興味と驚きを感じる感性豊かな人が絶えない限り、アマチュア無線のCWは存在し続けることでしょう。

CW同好会が、将来ただの[CW保存会]になってしまうことを嘆く声も聞かれます。しかし、それが死んで博物館に置かれるような保存ではなく、その電波が原始的ではあるが、確実な通信の手段として世界を飛びまわっている[動態保存]であれば、これは愉快なことではないでしょうか。そのためにも、本会は、“下手の横好き”の会ではなく、“好きこそもの上手”の会でなくてはならないと思っています。

全国CW同好会への入会について

入会資格は、**個人局で、CW免許を保有していることが必要条件**です。

「KCJ入会申込書」に、ご自身のアマチュア無線活動歴や、アマチュア無線やCWについてのお考えと自己紹介をお書きください。入会申込書が届いたとき、会から若干の質問をさせていただくかもしれませんご理解ください。

会員はハムである以前に、よき社会人であることを強調しています。入会して、何か特別な利益があるという会ではありません。どの会員もボランティア精神を基に、会の運営に協力することが前提とされています。

本会会員は、電波法規の遵守はもちろん、アマチュア無線のよき習慣を不文律として守ることをモットーにしています。また、会員になられて

からは、会の主催するコンテストに参加されたときは、主催者側の一員として必ずログを提出することを心がけていただきます。

長い生涯のうちには、いろいろな事情で好きなアマチュア無線から遠ざからなくてはならないこともあるでしょう。そのようにアクティビティの落ちた時期にあってもアマチュア無線とCWには関心を持ち続け、本会会員であることに意義を感じ引き続き在籍していただきたいと思えます。

そうした事柄すべてを含めてライフホビーというものと私たちは考えており、このような考えにご賛同いただける方に入会していただけることを心から望んでいます。

入会承認書が届いたら、所定の会費を納めて、貴局もKCJの一員となります。

入会申込方法

会員担当に、SASE(長型3号(A4三つ折り)の封筒に返信宛先を書いて90円切手を貼ったもの)を送って、入会申込書を取り寄せてください。入会申込書はE-mailでのご請求にも対応可能ですし、KCJ-Webからダウンロードすることも可能です。

送付先: 〒174-0046 東京都 板橋区
蓮根 1-1-22-205
JA7QLP/1 工藤 博昭
(E-mail: kcj-mem2(a)kcj-cw.com)

次に、入会申込書に必要事項を記入してKCJ会長に提出してください。入会申請書への記入は自筆でお願いしますが、PDF やTIF の添付ファイルをメールで送付していただいても結構です。

送付先: 〒668-0821 兵庫県 豊岡市
市場 602-1
JR3KQJ 中島 昌己
(E-mail: kcj-p(a)kcj-cw.com)

